

報道関係各位
ニュースリリース

2011年12月25日
NPO法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会

浅間・吾妻エコツーリズム協会、今年度二度目の 「エコツアーガイド養成講座」を開催

～文部科学省委託「自然体験活動指導者養成研修」～

浅間山麓、西吾妻地域においてエコツアー/自然体験イベントなどを企画運営している NPO 法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会（理事長：赤木道紘）は、今年度 2 回目となる、当地域で活動するガイドや体験指導者を育成する「エコツアーガイド養成講座」を、2012 年 1 月 24 日（火）～26 日（木）の 3 日間で実施いたします。



第一回目は 2011 年 11 月 25 日（金）～27 日（日）の 3 日間で実施し、3 日間コースが 27 名、1 日（半日）コースは 7 名の参加者がありました。この講座は文部科学省が青少年の体験活動を推進支援する「自然体験活動指導者養成事業」としても認定されており、講座修了者は独立行政法人国立青少年教育振興機構に、3 日間コースは全体指導者、1 日コースは補助指導者として登録されます。

さらに、3 日間コース修了者は、浅間・吾妻エコツーリズム協会が「AAES エコツアーガイド」として認定する他、NPO 法人 自然体験活動推進協議会が認定する野外体験活動の指導者標準資格、CONE 学校支援リーダーの資格が認定授与されます。（登録料別途 3 年間で 3,000 円）

3 日間の「エコツアーガイド養成講座」、1 日の「自然体験活動補助指導者養成研修」の詳細は以下（次ページ以降）の通りです。

- ※ エコツアーとは、今残っているままの自然環境や、人々の暮らしぶりや営みの様子、伝統的な生活文化などを、手を加えたり大勢で押し掛けたりしないで、地域のあるがままを少人数でじっくり体験するツアーのことです。
- ※ 文部科学省「自然体験活動指導者養成事業」は農林水産省・総務省・文部科学省の三省連携プロジェクト「子ども農山漁村交流プロジェクト」において、現地の体験指導者を養成登録する事を目的とした事業です。

【事業名】 エコツアーガイド養成講座

【日時】 平成24年1月24日（火）～1月26日（木） 各日8:30～18:30

【会場】 嬭恋村商工会館 〒377-1526 群馬県吾妻郡嬭恋村大字三原 691
TEL: 0279-80-2255 ※ 宿泊ではなく、日帰り形式です。

【対象】 浅間山麓・西吾妻の自然や地域風土を活かしたエコツアーガイドや自然体験イベントの企画運営に興味・関心があり、小学校等が実施する自然体験活動を支援する意思がある18歳以上の方

【募集人数】 35名

【参加費】 3,000円（スノーシューレンタルの方は+1,000円）
※ CONE 指導者登録希望者は当日徴収別途 3,000円

【取得できる資格、登録できる機関など】

1. NPO 法人 自然体験活動推進協議会認定 CONE 学校支援リーダー資格
2. NPO 法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会認定 AAES エコツアーガイド資格
3. 文部科学省が委託した「自然体験活動指導者養成事業」の全研修を修了した【全体指導者】として独立行政法人国立青少年教育振興機構に登録

【事業名】 自然体験活動補助指導者養成研修

【日時】 平成24年1月25日（水）13時～18時30分

【募集人数】 50名

【参加費】 1,000円

【会場】と【対象】は、エコツアーガイド養成講座と同じ。

【登録に関して】

1. 文部科学省が委託した「自然体験活動指導者養成事業」の一部の研修を修了した【補助指導者】として独立行政法人国立青少年教育振興機構に登録

《 本件に対する問い合わせ先 》

NPO 法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会 理事長 赤木道紘
TEL 0279-97-1216 / Email info@ecotourism.or.jp

※以降は、募集チラシと講座の詳細情報を添付いたします。

とっておきを、あなたに。



CONE 学校支援リーダー資格認定講座

文部科学省委託 自然体験活動指導者養成研修

エコツアーガイド養成講座

■日 程 平成24年1月24日(火) 8時30分
～1月26日(木) 18時30分

■会 場 嬭恋村商工会館 2階会議室
(宿泊ではなく、通いです)
※ JR万座鹿沢駅より徒歩15分
〒377-1526 群馬県吾妻郡嬭恋村大字三原679-3
TEL: 0279-80-2255

■対 象 浅間山麓・西吾妻の自然や地域風土を活かしたエコツアーガイドや自然体験イベントの企画運営に興味・関心があり、小学校等が実施する自然体験活動を支援する意思がある18歳以上の方

■募集人数 35名(先着順)

■参加費 3,000円(スノーシューレンタルの場合は+1,000円)

■主 催 NPO法人自然体験活動推進協議会

■企画運営 NPO法人浅間・吾妻エコツーリズム協会

■協 力 吾妻広域西部消防署嬭恋分署

■後 援 群馬県、嬭恋村

エコツアーとは、今残っているままの自然環境や、人々の暮らしぶりや営みの様子、伝統的な生活文化などを、手を加えたり大勢で押し掛けたりしないで、地域のあるがままを少人数でじっくり体験するツアーのことです。浅間・吾妻にある心揺さぶる風景、そして故郷のものを訪問者に伝えましょう。この機会にぜひ、地域の広告塔である『エコツアーガイド』に、なってください。

☆講師と講座内容(敬称略)

- ・学校教育における体験活動、教育課程と体験活動
山本茂(六合の文化を守る会)
- ・人と自然、社会、文化のかかわり
下谷通(浅間・吾妻の歴史研究家)
- ・スノーシューエコツアーのいろは
自然の理解、自然体験活動の理念
赤木道紘(このガイドさんに会いたい100人)
- ・浅間山麓の大地に生きる～高原キャベツあれこれ～
松本もとみ(おちょんきネット代表)
- ・基礎登山講座、リスクマネジメント
齋梧伸一郎(自然の学校もちづき代表)
- ・対象となる参加者を知る、プログラムの作り方
堀江博幸(浅間フィールドネットワーク代表)
- ・現場の応急手当術
小林勝三(浅間治療室)
- ・普通救命講習
吾妻広域西部消防署嬭恋分署

※消防署員や公務員の皆様方からは、無償でご指導を賜っております。厚く御礼申し上げます。

この講座のQRコードはこちらです。



☆お申し込み方法

各開催日の5日前までに、①氏名、②住所、③性別、④生年月日、⑤電話番号、⑥職業を明記しFAXまたはEメールにて以下に申し込み、銀行口座に参加費をお振込みください。ご入金を確認後、お申込書及び案内書を発送いたします。

☆お問い合わせ、お申し込みは

〒377-1524 群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原932-A棟
NPO法人浅間・吾妻エコツーリズム協会 赤木道紘まで
TEL/FAX: 0279-97-1216 携帯 080-5655-3009
Eメール: info@ecotourism.or.jp

☆銀行口座

群馬銀行 嬭恋支店 普通預金口座 0477017 トクテイヒエイリ
カツドウハウジン アサマ・アガツマエコツーリズムキョウカイ

☆講座修了者に浅間・吾妻エコツーリズム協会が、エコツアーガイドの資格を認定授与します。また、本講座は自然体験活動推進協議会(CONE)の認定講座です。講座終了後、CONE登録(3年間で¥3,000)すると、野外体験活動の指導者資格、CONE学校支援リーダーを取得します。

さらに、本講座は文部科学省から委託されている自然体験活動指導者養成研修です。講座終了者は個人情報登録され、教育委員会を通じて学校に紹介されます。

★当協会について詳しくは<http://ecotourism.or.jp/>をご覧ください。

(浅間山 エコツアー で検索してください。)

エコツアーガイド養成講座講師・講義詳細（20110124-26）

（兼自然体験活動指導者養成研修〔文部科学省委託事業〕）

《初日》 1月24日（火）

8：00 受付開始

8：30 開講式

8：45～10：45（2時間）

■講座1 対象となる参加者のことを知る

- 【内容】 [1] エコツアー/自然体験イベントの参加者に応じた対応のあり方を知る。
[2] 参加者の配慮すべき事柄について理解する。
[3] 体験活動を提供する指導者としての心構えを認識する。

【講師】 堀江博幸

11：00～12：00（1時間）

■講座2 プログラムづくりの基礎知識

【内容】 エコツアー/自然体験イベントについてのプログラムづくりの基礎知識を知る。

【講師】 堀江博幸

12：00～12：50 昼食休憩

12：50～14：50（2時間）

■講座3 基礎登山講座

【内容】 登山についての基本的な知識と技術（マナー・準備・装備・届出など）、安全対策について学び、安全に軽登山ガイドができるようになる。

【講師】 齊梧伸一郎

15：00～16：00（1時間）

■講座4 リスクマネジメント・ワークショップ

【内容】 野外体験活動を安全に提供するために、指導者とその組織が取り組むべき課題を明らかにする。事故予防～安全対策(管理)～危機対応を系統立ててマネジメントする能力を養う。

【講師】 齊梧伸一郎

16：10～18：10（2時間）

■講座5 自然と人、社会、文化との関わり

【内容】 当地のエコツアーガイド/地域案内人として活動するにあたり、基本的な浅間山北麓の自然と人、社会、文化のかかわりを学ぶとともに、それらの素材と地域の人材や青少年教育施設、公共施設を結びつけた自然体験企画立案、事業運営に留意する…ことなどを学びます。

【講師】 下谷通

18：20～19：00（40分）

■自己紹介タイム

この講座を共に受講し作り上げていく同期の仲間として、お互いのことをより理解し合いましょう。これから3日間のワークショップが円滑に行えるようにも自己紹介を行います。

《2日目》 1月25日（水）

8：50～12：00（3時間）

■講座6 自然の理解

【内容】 第一部 地球生命40億年のあゆみ

地球共生系と個性/生態系の基礎知識/生態系のなりたち（構成要素、エネルギー流、相互作用など）/食物連鎖と生物濃縮、環境ホルモン/生産諸量/物質（水、炭素、窒素）循環/森林の効用（公益性）

第二部 樹の音が聞こえる

「メッセージ」樹の音が聞こえます。木は私たちと共に暮らしたがついてきます。私たちが木で癒され、木が必要不可欠であるように、木にとっても私たちはとても大切な存在なのです。ご自分が木になったと仮定して、時間と生命力を彼らに置き換えて感じてみてください。…ほら、私たちがどんなにユニークでかけがえのない存在かわかるでしょう？

12：00～13：00 昼食休憩

13：00～14：00（1時間）

■講座7 学校教育における体験活動の意義

14：00～15：00（1時間）

■講座8 教育課程と体験活動の関連性

【内容】 教育現場で長年、自然体験活動を推進してきた実践者として、体験活動の教育的意義、発達段階に配慮した体験活動のあり方、指導者に求められる役割や資質…などをこれまでの経験を元にお話します。

【講師】 山本茂

15：15～17：15（2時間）

■講座9 浅間北麓の大地に生きる～特産の高原キャベツを巡るあれこれ～

- 【内容】 [1] 嬭恋村におけるキャベツ作りの歴史と現状
[2] 嬭恋村の農業の特色
[3] キャベツ農家の暮らし
[4] 永続的な農業を目指して・・・ 自然との共存と取り組み
[5] これからの農業の課題と問題点
…など、キャベツ農家の暮らしについてお話しします。

【講師】 松本もとみ

17：30～18：30（1時間）

■講座10 自然体験活動の理念

- 【内容】 本事業を統括・監修しているCONEトレーナーとして、CONEの説明と自然体験活動憲章についてや、自然体験活動指導者の概要と登録制度などをお話しします。

《3日目》 1月26日（木）

9：00～12：00（3時間）

■講座11 安全管理（1）普通救命講習、AEDの取り扱い方法

【講師】 吾妻広域消防署嬭恋分署

12：00～12：50 昼食休憩

12：50～16：20（講義演習は実質3時間〔車で移動時間がかかります〕）

■講座12 スノーシューエコツアーのいろは

- 【内容】 スノーシュー（西洋かんじき）を履いて、冬の森に飛び出しましょう。葉の繁っていた夏の森と違って、冬の森は見通しが良く、いつもは見えないものが見えています。動物の足跡、木の幹肌や冬芽の様子…。万座カラマツ天然母樹林を発見した時、開拓した際のエピソードを交えながら、スノーシューツアーにおけるガイディング法、インタープリテーション、ストーリー性の作り方…等を学習します。

【講師】 赤木道紘

16：30～17：30（1時間）

■講座13 安全管理（2）現場の応急手当術

- 【内容】 イベント時、参加者が捻挫や骨折、出血などの事故にあった際、三角巾やテーピング、包帯等を用い、簡単な応急処置をとることができるように演習します。

【講師】 小林勝三

17：45 修了式 認定証授与 事務連絡

18：30 解散

《講師プロフィール》（同不順・敬称略）

◎ 堀江 博幸



1975年千葉県生まれ。2002年北軽井沢に移住。2児のパパ。AAES 理事、Asama Field Network 代表。北軽井沢をベースに、グリーンシーズンはキャンプ場野外イベントの企画・運営、自然探索ツアー、親子イベント（昆虫・ツリーハウス作り等）、MTB ツアー、ナイトハイク等のエコツアー/自然体験イベントを企画運営し、冬期は浅間高原スノーシュー“アスパラ”を運営委託している。また軽井沢ピッキオの契約インタープリターでもある。インタープリター・インストラクター、CONE インストラクターほか

◎ 齊梧 伸一郎



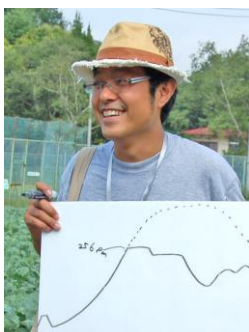
1970年長野県佐久市生まれ。AAES 理事、自然の学校もちづき代表。スタジオカメラマンを経て、海外数カ国でドキュメンタリー撮影を行う。1996年よりフリーランスカメラマン。障害を持つ友人とスイス・アルプスに登ったのをきっかけに、深く山の世界に入る。最近は、子供たちとの野外活動に意欲を燃やしている。CONE インストラクター、レスキュー3インターナショナル、ロープレスキューテクニシャン、長野県勤労者山岳連盟救助隊員、信州登山案内人など

◎ 下谷 通



1951年嬭恋村生まれ、前嬭恋村観光商工課長（現在会計課長）。嬭恋村を中心とした浅間山北麓の歴史研究家。

◎ 赤木 道紘



1971年北海道生まれ、AAES 理事長、嬭恋インタープリター会事務局長、日本エコツーリズム協会「このガイドさんに会いたい100人プロジェクト」の一人。NHK 早朝ラジオ「列島あさいちさん」群馬県リポーター。群馬県知事認定ぐんまの達人（自然案内）。森林インストラクター、森林セラピスト、グリーンセイバーマスター、2級樹医など。

◎ 山本 茂



1951年旧六合村（現在中之条町）生まれ。大学卒業後、首都圏で働くが教職員免許を取得したことで帰郷。以降、教師となり学校教育の現場で自然体験活動を実践する。常に子供のそばで接していたために教頭試験や校長試験は受けなかった。六合こども園園長、六合の文化を守る会事務局長。

◎ 松本 もとみ



1964年東京都生まれ。OLを2年間経験後、キャベツ農家に嫁ぐ。学生時代はスキー部で、国体に出場した経験を持つ。SAJ公認スキー指導員。地元の農家を中心とした団体“おちょんきねっと”代表。好きです孀恋中心メンバー。

◎ 小林 勝三



元海上自衛隊衛生員、隊員の健康管理、医療に従事。準看護師、あんまマッサージ指圧師、鍼師灸師。現在孀恋村にて浅間治療室、浅間山草園、手打ち蕎麦浅間を開業。1966年 マリアナ沖台風による漁船遭難捜索
1967年 東京湾全日空機墜落事故捜索
1968年 少年工科学校生水難事故救護
1970年 三島由紀夫事件救護

◎ 吾妻広域西部消防署 消防署員の皆様



吾妻の市町村を守っている消防署員の方々の指導により、普通救命講習を行います。地域で自然体験活動の指導者を養成する講座を開講する際は、必ず応援に来て、指導してください。

自然体験活動補助指導者養成研修（文部科学省委託事業）



子ども農山漁村交流プロジェクトの指導者になろう！

2013年から国の施策により、全国の小学校5年生（120万人）が1週間程度、農山漁村に滞在し、集団宿泊活動・自然体験活動をすることが計画されています（文科省・農水省・総務省の三省連携による「子ども農山漁村交流プロジェクト」）。120万人を指導するためには10万人以上の指導者が必要です。この浅間山麓、西吾妻地域にも多くの子ども達がやってくることでしょう。

自然豊かな当地で過ごすことにより自然や生命を大切にすることを育み、集団生活をする中で他を思いやる優しさ、社会性、規範意識を学び、そして、体験活動をすることにより現実の世界に挑戦し自立し、「生きる力」を身に付けた青少年へと導きます。「生きる力」＝「困難にめげず、世の中を生き抜く力」を身に付けるために、人生航海の先輩であるあなたの人生経験と、自然体験活動の知恵と技術が求められています。

ぜひ、本講習を受講し、子ども農山漁村交流プロジェクトの補助指導者になってください。

※全体指導者になりたい方は、3日間のエコツアーガイド養成講座を受講してください。

■日 程 平成24年1月25日（水）13時～18時30分

■会 場 嬭恋村商工会館 2階会議室 ※JR万座鹿沢駅より徒歩15分
〒377-1526 群馬県吾妻郡嬭恋村大字三原691 TEL：0279-80-2255

■対 象 小学校等が実施する自然体験活動を支援する意思がある18歳以上の方

■募集人数 50名（先着順）

■参加費 1,000円（当日徴収、現金払い）

■主 催 NPO法人 自然体験活動推進協議会

■企画運営 NPO法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会

■後 援 群馬県、嬭恋村

★本講座終了者は個人情報「国立青少年教育振興機構」に登録され、プロジェクトの【補助指導者】として、教育委員会を通じて学校に紹介されます。

★もっと積極的に本プロジェクトについて学校に助言したり、現地受け入れのコーディネートをするためには【全体指導者】になる必要があります。1月26日から3日間の【エコツアーガイド養成講座】を受講してください。

【講座内容】

- 1 学校教育における体験活動の意義
- 2 教育課程と体験活動の関連性
- 3 浅間山麓の大地で生きる
～特産の高原キャベツを巡るあれこれ～
- 4 自然体験活動の理念

【講師】

山本 茂（六合の文化を守る会）
松本もとみ（おちよんきねっと代表）
赤木 道紘（このガイドさんに会いたい100人）

☆お申し込み方法

- ①氏名、②性別、③住所、④電話番号、⑤生年月日、⑥職業、⑦所属団体を明記しFAXまたはEメールにて、実施日の5日前までに以下までお申し込みください。

☆お問い合わせ、お申し込みは

〒377-1524 群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原932-A棟
NPO法人 浅間・吾妻エコツーリズム協会 赤木道紘まで
TEL/FAX：0279-97-1216 携帯 080-5655-3009
Eメール：info@ecotourism.or.jp

この講座の
QRコードは
こちらです。

